

学力を伸ばす！「夢・絆・感謝」でキラリの中 ー一生懸命がかっこいいー

学校教育目標
み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に継げる



みなみ風

生徒数
1年生 149名
2年生 168名
3年生 170名
特別支援 17名
計 504名

昭和22年(1947年)開校 創立77年目 南中学校だより「12月号」 令和5年12月4日(月)

12月は新年の0学期？

校長 小堺 正之

師走となりました。今年も残り一月となり、登校日数も15日を残すだけとなりました。

11月30日には、生徒会本部役員と後期専門委員長の任命式を行いました。まずは、これまで南中生徒会の中心となって様々な活動をリードしてくれた旧生徒会本部役員の皆さん、お疲れ様でした。ここで得た経験を今後の自分自身の成長やこれから皆さんと出会う人たちのために生かしてくれたらうれしいです。また、生徒会役員選挙では、各学級で選出された選挙管理委員の皆さんが、しっかりと役目を果たしてくれ、公正で公平な生徒会役員選挙となるよう支えてくれたおかげで、この日の任命式を迎えることができました。選挙管理委員の皆さんに感謝です。そして、生徒会役員に任命された皆さんは、南中生徒会全員に立会演説会で約束したことやそれらを基に信任、あるいは投票してくれたことへの感謝の気持ちを忘れずに会長、副会長、本部役員としての役割を果たし、南中生全員で頑張っていきたいと思います。

ところで、毎年この時期になると冬休みのこと、翌年のこと、3学期のこと、次年度のことに思いが至り、特に2学期末には必ずと言っていいほど「3学期は次年度の0学期」という話をしているように思います。もちろん、私だけが言っているのではなく、これまでの教員生活の中で多くの先生方がそのようなお話しされたのを聴いてきました。そこにはどんな思いがあるのでしょうか？私の場合は、「4月(新年度)になったら〇〇しよう！」と何度も、どれだけ強く思っても、4月(新年度)になってできた試しが無いからだと思っています。本当に4月(新年度)からそのようにしたければ(なりたければ)、4月(新年度)からではなく、3学期中からそれ(あるいはそのための準備)を実行に移し、自分自身の心や体を準備させていくことをていねいに、しっかりと行っていく必要があるからだと思います。そのように考えると、この12月も新年を迎えるための準備期間、試行の時期ととらえ、「令和6年の0月」と考えることも必要なのではないでしょうか。今年は「新年の抱負」を持つ時期を一月前倒しして、12月を新年の0月として、その抱負に向けて実践していくのもよいのではないのでしょうか。さらに、1年の振り返りに当たっては、自身の成長した点をはっきりと自覚し、そこに係わったすべての人への感謝の気持ちを持ち、その感謝の気持ちをしっかりと(あるいは素直に)伝えられなかったことへの申し訳なさ(謝罪の気持ち)を伝えて1年を締めくくり、新しい年を迎えるようにしてみましょう。「感謝」と「謝罪」は全く異なる意味ですが、両方の言葉に共通する「謝」という字は、ごんべんに「射る」と書き、「射」は、弓で矢を放つことで、その後ピンと張りつめていた糸が緩むことから「話すことで心の負担を軽くしてすっきりする」という意味があるそうです。1年の締めくくりに、このことを伝えるべき人との大切なつながりを改めて思い返し、感謝と謝罪の気持ちをもって「心」も整えて新年を迎えましょう。

保護者の皆様や地域の皆様から様々なところでいただいた御支援、御協力が本校にとって大変大きな励みと力になりました。引き続き令和6年も御支援、御協力の程よろしく願いいたします。

大人への階段をのぼる。



ねらい 自分の幼児期を振り返り、生命の尊さを理解し、周りの人たちに感謝の気持ちを持てる態度を養う。(一斉観)

つい最近まで自分がお世話される側だったはずが、この実習を通して、他人のお世話をする(相手に合わせる)という体験をしました。そこでは、上にあるようなねらいの達成を期待しています。皆さんがこれまでの生活は周囲の方からの心身合わせてのサポートがあったことに気づけたら◎(二重丸)、さらに感謝の気持ちを深めることができれば◎(花丸)です。着実に大人への階段をのぼっています！



実習を終えての感想

- ◎練習では読み聞かせが上手くできず、幼児を前に失敗しないか不安でしたが、みんなが真剣に聞いてくれたおかげで成功し、とてもうれしかったです。
- ◎幼児たちは同じ年齢でもおしゃべりが好きな子、スキンシップが好きな子、静かな子など様々で、私が小さかった頃、どんな風に接してもらえたら嬉しかったかを考えながら実習を行えました。
- ◎4才の幼児と関わって、幼児と同じ目線になって楽しむことができ良かったです。



本部役員選挙を経て。

11月10日に本部役員選挙が行われました。この日に向けて候補者や応援者は、朝のあいさつ運動や、給食時の放送などに励みました。より良い南中づくりに貢献しようと頑張ってくれた全ての人たちの大きな拍手！！

【12月の予定】

1	全	人権週間 冬の交通事故防止運動 25 地区協議指導実践発表会 6校時カット
2	土	市P連研究大会 三行発表式
3	日	みなみコン
4	月	あいさつ強化週間 保育実習 動静表
5	火	食育2-5.コスモス 保育実習
6	水	第2回PTA理事会 第2回学校運営協議会
7	木	専門委員会 学期本恒例5時間授業
8	金	中央委員会
9	土	
10	日	
11	月	心と体の安全点検 安全点検日 ①発行防止教室 食育3-1,2
12	火	
13	水	3年保健学会(5時間授業)
14	木	学期本恒例5時間授業 生徒集会(環境委員)
15	金	1,2年保健学会(5時間授業)
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	食育3-3,4,5 2年実力テスト
20	水	給食終了 4時間授業
21	木	大掃除 ふれあいデー
22	金	終業式
23	土	
24	日	
25	月	冬休み開始
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	学校閉庁日
30	土	学校閉庁日
31	日	学校閉庁日

令和5年はまもなく終了です。お世話になりました。来年もよろしく願っています。よいお年をお迎えください！！

第77期生徒会本部役員選挙 本部役員任命式

11月10日(金)
11月30日(木)



10月2日(月)に、第77期生徒会本部役員選挙の告示が行われました。その後、立候補者による「朝のあいさつ運動」、「昼の放送」などを経て、11月10日(金)の立会演説会に臨みました。立候補者の一人ひとりが、南中学校をより良くしたいという強い決意と、推薦者の思いや願いなどが込められた素晴らしい演説でした。放課後には、選挙管理委員会による公正な開票を行い、選挙結果が公示され、11月30日(木)に、本部役員任命式を行いました。生徒会本部役員を中心として、全校生徒が目標を共有し、気持ちを一つにして、三郷市に誇れる「夢・絆・感謝でキラリの南中 ～一生懸命がかっこいい～」の学校を築き上げていきましょう。



薬物乱用防止教室 11月27日(月)

市販薬の「オーバードーズ」やエナジードリンクなどが社会問題となりつつあります。薬を使うときの1回あたりの薬物の用量やエナジードリンクなどカフェイン含有の食品を、過剰に摂取する行為が健康被害につながっています。薬物問題というと、覚醒剤や麻薬、大麻など、厳しく規制された薬物を連想すること多いでしょう。しかし、市販されているものでも決められた用法・用量を守らなければ、急性毒性で亡くなったり、使い続けることで依存症になり、薬なしでは生活できない状態になったりしてしまうこともあります。市販薬でも適正使用を守らないことは法律違反でもあります。麻薬や大麻、危険ドラッグなどの薬物の乱用は、あなたの健康やあなたの周りの人々に計り知れない害悪をもたらします。たとえ1回だけでも「乱用」です。知り合い、友人に誘われても、勇気を持ち「きっぱり断る」ことが大切です。また、自分だけの問題ではなく、周りの大切な人々を巻き込む行為なので、絶対にやめましょう。



南中の夢 絆 感謝

三郷市小・中合同音楽会 11月22日(水) 三郷市文化会館にて

南中学校代表として、3年4組が出場しました。南中祭を実施した会場でしたが、小・中合同音楽会ということで、発表する学校や参観者の方々のいろいろな期待が高まった雰囲気の中、今まで練習してきた「時を超えて」を、堂々と合唱しました。

三郷市文化会館のような大きなホールで2回も発表できた貴重な体験を、これからの生活に役立てていきましょう。



冬の交通事故防止運動

12月1日(金)～12月14日(木)

「横断歩道における歩行者優先の徹底」
「自転車乗車時のヘルメット着用促進と交通事故防止」
「夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶」

交通事故に遭わないためこれまでの事故から、「一時停止」「道路わき一列」がとても大切だということです。12月の下校時刻は、16時45分です。この時間になると、自動車はライトを点灯して走るぐらいの暗さになります。夜外出するときには、明るい服装や反射材などを身につけましょう。自転車での移動の際は、ライトの灯、反射材の設置、ヘルメットの着用をして、譲り合いを心掛け、歩行者優先で安全運転をしましょう。

「車から見えているだろう!？」

「相手が止まるだろう!？」

といった思い込みから起きてしまう事故もあると思います。元気に新年を迎えるために、出かけるときには「交通事故に気をつけて行ってらっしゃい。」

「行ってきます!」

の声掛けをして交通事故未然防止に努めましょう。



保育実習実施3年生 11月22日(水)～11月29日(水)

技術・家庭科家庭分野において、「家族・家庭と子供の成長」の学習を行っています。そこで、保育教育実践として、保育園児との触れ合い体験学習を実施いたしました。南中生は、子供たちに読み聞かせをしたり、一緒に遊んだり、お話ししたりと有意義な時間を過ごしました。子供たちと触れ合う中で、中学校生活では、見る機会の少ない「お兄さん、お姉さん」の姿を見ることができました。コピーブリススクールみさとたかの様にご協力いただき、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

